

# 江波中だより

9月号

平成24年8月31日(金)

校長 山本 光信

学校教育目標 「豊かな感性を持ち、進んで学ぼうとする生徒の育成」

## 猛暑、集中豪雨・・・激しい夏でした。

7月下旬の集中豪雨では、舟入地区に冠水の被害が出るほどの豪雨に遭いました。また、ジリジリと照りつける太陽は、9月を迎えようとしている今もまだまだ元気です。太陽にも豪雨にも負けないで部活動に励んでいた生徒の皆さんの元気は、私たちにパワーを与えてくれました。夏休みには、多くの3年生の引退の試合や発表会がありました。運動部では、広島市総合体育大会の中区予選、そして、市総体と。負ければ引退という緊張する試合を仲間と共に戦う姿は、後輩達に言葉にならない贈り物をしてくれました。また、練習を積み重ねた発表会でも、見事な演奏を披露してくれました。生徒会執行部を中心に、有志のボランティアによる地域の祭り“悠々タウン”のお手伝い、3年生の生徒による“やすらぎ園”のお手伝いとたくさんの生徒が、心を込めて精一杯活動した夏休みでした。

## 夏休み中に、江波中学校に変化がありました。

学校を久しぶりに訪れた皆さん。気がつきましたか？正門に入って、右にある池に鯉が気持ちよさそうに泳いでいるのを。地域の方が寄付して下さった鯉が泳いでいます。正門を通り足元を見ると、体育館から、1校舎までのグリーンベルトが、青々と輝いているのに気がつきましたか？猛暑の中、江波中学校の環境を整えようと一生懸命に働いて下さった方がいらっしゃいます。



池の鯉



グリーンベルト

### (お知らせ)

- ・ 暑い日が続きます。お弁当には、保冷剤等をつけて頂けたら安心です。また、熱中症予防のためしっかりと水分を持たせてください。
- ・ 8月25日(土)奉仕作業の清掃活動が行われました。地域の方、保護者、生徒、教職員等で344名の参加者がいました。ありがとうございました。